

令和4年度 第2回小田原市歴史まちづくり協議会 書面会議結果報告兼議事録

1 書面会議の開催方法及び期間

令和4年11月1日(火)	【事務局→委員】書面会議の依頼・書類の発送
令和4年11月1日(火) ～11月11日(金)	【委員→事務局】回答様式の提出
令和4年12月16日(金)	【事務局→委員】書面会議結果報告兼議事録の発送

2 書面会議出席委員

後藤 治、小和田 哲男、菊池 健策、堀池 衡太郎、平井 太郎、林 美禰子、早瀬 幸弘、小池 正幸、菅原 一郎、杉本 錦也、石塚 省二、鈴木 裕一、武井 好博、杉山 忠嘉、飯田 義一

※ 回答様式(「意見なし」の意思表示を含む。)の提出をもって出席とした。

3 事務局(書面会議回答担当課)

まちづくり交通課 ほか

4 案 件

協議事項

- (1) 小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更について
(資料1-1、1-2)

報告事項

- (1) 令和4年度進行管理・評価シートについて(中間報告)
(資料2-1、2-2)
(2) 歴史まちづくりカードの追加発行について
(資料3)

その他

- (1) 歴史的景観都市協議会第50回総会の開催について(情報提供)
(資料【情報提供】歴史的景観都市協議会第50回総会の開催について)

5 協議結果、提出意見と担当課等からの回答

協議事項 (1) 小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更について	2ページ
報告事項 (1) 令和4年度進行管理・評価シートについて(中間報告)	3ページから 6ページのとおり
(2) 歴史まちづくりカードの追加発行について	7ページから 8ページのとおり
その他 (1) 歴史的景観都市協議会第50回総会の開催について(情報提供)	/

※ 提出された回答様式のうち、「意見なし」のものについては、掲載を省略。

※ その他(1)については、情報提供のみのため、意見提出なし。

協議事項 (1) 小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更について

小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更については、協議の結果、全委員から異議はありませんでした。

つきましては、小田原市歴史的風致維持向上計画(第2期)の変更を国へ提出いたします。

ア 計画変更に係る意見一覧

委員名	意見	担当課 回答
後藤 会長	【計画変更に係る意見】 いずれも妥当な内容である。	本計画について、引き続き効果的に展開できるよう関係各課等と連携しつつ、推進してまいります。
	【その他の意見】 今後、早川の漁港やその周辺地区が重点区域に含められるよう、調査をはじめ、準備を進めていただきたい。	御意見を踏まえ、関係各課等と調整しながら検討してまいります。
平井 委員	【計画変更に係る意見】 順調に歴史的風致形成建造物が増えており行政・市民の努力の蓄積がかたちになってきているものと喜ばしく思います。 清閑亭などの新たな運営者も、保存活用にかかわる主な団体に位置づけて紹介できるとよいと考えます。	引き続き、民間所有の歴史的風致形成建造物の指定を進めてまいります。 清閑亭の運営管理等についても、御意見を踏まえ、関係各課等と調整しながら検討してまいります。
林 委員	【計画変更に係る意見】 妥当と考えます。	本計画について、引き続き効果的に展開できるよう関係各課等と連携しつつ、推進してまいります。
石塚 委員	【その他の意見】 歴史的風致形成建造物の指定や事業の支援措置等に伴う計画変更については、進捗状況に応じて確実にを行うこと。	御意見のとおり、遺漏がないよう進めてまいります。
鈴木 委員	【計画変更に係る意見】 指定候補の建造物は本市の歴史的風致の形成に重要な貢献をしているため、指定に向けた取り組みを進め、将来に亘って着実に維持・保全がされるよう支援をしていただきたい。	引き続き、民間所有の歴史的風致形成建造物の指定を進め、歴史的風致形成建造物整備補助金などの制度を活用しながら維持・保全の支援を進めてまいります。
杉山 委員	【計画変更に係る意見】 計画を変更し、歴史的風致の維持及び向上により一層努めていただきたい。	本計画について、引き続き効果的に展開できるよう関係各課等と連携しつつ、推進してまいります。

報告事項 (1) 令和4年度進行管理・評価シートについて (中間報告)

令和4年度進行管理・評価シートについては、御意見を踏まえた事業展開等を検討し進めてまいります。

ア 進捗評価シートに係る意見一覧

委員名	意見	担当課 回答
後藤 会長	【その他の意見】 コロナ拡大による事業への影響やアフターコロナを見据えた対策について、別途まとめる必要があるのではないか。(市単独で決めることなく国と相談すべき事かもしれないが。)	コロナ禍における事業への影響や対策について、国への相談も含め、関係各課等と調整しながら検討してまいります。
菊池 副会長	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 評価軸③-13「伝統行事・民俗芸能等保存継承事業」 VHS テープ等の映像データは、デジタルデータへの移行を随時はかり利用しやすい形式で管理すべきと考えます。	御意見のとおり、随時、デジタル化を図ってまいります。
堀池 委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 通常どおりの進行とみる。	引き続き、更なる歴史まちづくりの成果を生みだせるよう各事業を推進してまいります。
	【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 施設管理等を担う事業者は、現実問題としては引渡し時の維持管理で精いっぱいとする。特に邸宅の場合はそれでは経年で魅力が薄れてくると考え、特に今年度の皆春荘、旧松本剛吉別邸は、山縣有朋関連の作庭もあり、進歩をさせる考えで管理をしていただけることを望む。	御意見を踏まえ、関係各課等と調整しながら事業を推進してまいります。
平井 委員	【進行管理・評価シート全体に係る意見】 報告作成の関係上、しかたがないかもしれませんが、8月末までの段階では事業がほとんど進捗していないため、進行管理上評価の意見を求めるのには無理があるとあらためて考えます。	今後、令和4年度の実績及び、左記を含めた個別事業に係る御意見を反映したシートを作成し、次回協議会において御提示いたしますので、改めて御意見を頂戴したいと存じます。
	【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-1「清閑亭活用事業」 清閑亭活用事業につき2022年まるまる公開できなくなるのは計画上也好ましくなかったと考えます。	

委員名	意見	担当課 回答
	<p>評価軸③-10「景観計画重点区域等における景観形成修景費補助事業」 景観形成修景費補助事業の写真ではあまり修景効果がよくわからないと感じましたので(むしろ悪化?)修景効果がわかるような写真に差し替えられた方がよいのではないのでしょうか?</p> <p>評価軸③-11「重点区域における街なみ環境の向上」 良好な景観形成に向けた取り組みにおいて、「市条例に基づく街づくり基準に適合しない色彩の店舗が開店」とありますが、従来はそうした事例がなぜなく、今回なぜそうした事例が発生したのかについての説明を補足していただいた方が、法的拘束力のある指定が本来、必要なのか否かを判断できると考えます。 まちなか再生支援事業における空き家・空き店舗にしてしまう根本原因が示されていますが、定量的な根拠を示した方がよいと考えます。</p> <p>評価軸③-15「回遊性向上推進事業」 回遊性向上推進事業の案内板の整備のイメージ図のように差し替える予定のものであってもイメージ図が示されると、評価がしやすいと考えますので、もしこの時点での評価を求めるのであれば、できるだけイメージ図を示した方がよいと考えます。</p>	
	<p>【その他の意見】 回答様式のフォーマットについて、1ページ目と2ページ目のテキストボックスどうしをリンクさせた方がよいと思います。</p>	<p>御意見のとおり修正いたします。</p>
<p>林 委員</p>	<p>【進行管理・評価シート全体に係る意見】 多数ある施設等の活用事業について、効果を高めるため、施設利用のルールや開催されるイベントの周知なども含め、さらなる広報活動を要望いたします。</p>	<p>御意見を踏まえ、関係各課等と調整しながら検討してまいります。</p>
	<p>【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 評価軸③-12「文化財の総合的把握・保</p>	<p>評価軸③-13 伝統行事・民俗芸能等の保存継承事業については、御意見を踏まえ検討してまいります。</p>

委員名	意見	担当課 回答
	<p>存活用事業」 『小田原の文化財』は実に20年ぶりの改定となります。市報でも継続的に取り上げていることに感謝します。</p> <p>評価軸③-13「伝統行事・民俗芸能等の保存継承事業」 生涯学習課を中心として文化政策課、文化財課とともに開催している「市民学校」がこの事業に大きな役割を果たしています。受講生から2名が「栢山田植歌保存会」に、受講生に勧められて1名が「下中座」に入り、現在も活発に活動しています。また、受講生が民俗芸能の公演に観客として参加してくれることが増えました。 「市民学校」が民俗芸能継承を支援する大きな力になっていることにも言及していただきたいと思います。</p> <p>評価軸④-1「文化財の調査及び指定、防災」 このところ文化財に新たに指定されるものはありません。指定候補の基本調査を行われたようですが、指定されるかどうかははっきりするのはいつ頃になるのでしょうか。</p> <p>評価軸⑤-1「効果・影響等に関する報道」 「下中座」の新作に関する報道は、令和4年5月7日 タウンニュース、令和4年5月16日、22日 読売新聞、令和4年5月27日 朝日新聞にもあったことを申し添えておきます。</p>	<p>評価軸④-1「文化財の調査及び指定、防災」について、「小田原市文化財保護委員会」からの答申が来年2月ごろに予定されています。 その結果を受けての指定手続きとなりますので、遅くとも今年度末には一定の結果が出る見込みです。</p>
小池委員	<p>【進行管理・評価シート全体に係る意見】 市内各所に残る歴史的建造物の資源を活かし、公共施設等の修景事業も進めながら、市民団体等とも連携を図り、まちづくりを推進してきたと考える。 コロナ禍の影響もある中、全ての事業が計画通り進捗しているのを、継続していただきたい。</p> <p>【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】 清閑亭については、過去毎年複数のイベ</p>	<p>引き続き、更なる歴史まちづくりの成果を生みだせるよう各事業を推進してまいります。</p> <p>ご意見を踏まえ、湘南邸園文化祭への参加について検討してまいります。</p>

委員名	意見	担当課 回答
	<p>ントにより湘南邸園文化祭に参加しており、同文化祭の活性化を担っていたと考える。新しく管理運営者になった団体にも湘南邸園文化祭への参加を呼び掛けていただきたい。また、皆春荘や旧松本剛吉別邸についても、引き続き同文化祭への参加をお願いしたい。</p> <p>社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)や都市構造再編集集中支援事業の対象となっている事業も多くあるので、有効に活用していただきたい。</p>	<p>更なる歴史まちづくりのため、国の支援措置等を活用しながら各事業を推進してまいります。</p>
石塚委員	<p>【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】</p> <p>評価軸③-11「重点区域における街なみ環境の向上」</p> <p>かまぼこ通り周辺地区の景観計画重点区域化については、景観計画の改定及び景観条例等の改正に係る手続きを着実に進めること。</p> <p>銀座・竹の花周辺地区の景観計画重点区域化について、引き続き、地域住民や地元まちづくり協議会に制度説明を含め丁寧に進めること。</p>	<p>引き続き、関係者等と連携、調整し事業を推進してまいります。</p>
鈴木委員	<p>【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】</p> <p>歴史的風致形成建造物については、公民連携による利活用の動きが見られているため、着実に推進し、建物の維持保全に加えて、民間事業者のノウハウを生かした魅力ある運営となるよう協力し、その効果が広く波及するよう引き続き取り組んでいただきたい。</p>	<p>引き続き、更なる歴史まちづくりの成果を生みだせるよう、関係者と連携、調整し事業を推進してまいります。</p>
杉山委員	<p>【進行管理・評価シートの個別事業に係る意見】</p> <p>評価軸③-11「重点区域における街なみ環境の向上」</p> <p>歴史文化やなりわいの感じられる街なみ景観が形成されるよう、地元協議会をはじめとする関係者との調整を密に行い、今年度の予定箇所を着実に整備していく。</p>	

報告事項 (2) 歴史まちづくりカードの追加発行について

歴史まちづくりカードの追加発行については、御意見を踏まえ進めてまいります。

ア 歴史まちづくりカードの追加発行に係る意見一覧

委員名	意見	担当課 回答
後藤 会長	【歴史まちづくりカードに係る意見】 市内の名建築を示すような構成で好感が持てる。	本市の歴史的風致の魅力を広く周知できるよう、引き続き、普及啓発活動を進めてまいります。 御意見を踏まえ、検討してまいります。
	【その他の意見】 全てを見て廻ったり、カードを全て集めることで何かを得られるような工夫があるとよいのではないかと。	
菊池 副会長	【歴史まちづくりカードに係る意見】 情報発信の手段は多用であるべきで追加発行については賛成します。	本市の歴史的風致の魅力を広く周知できるよう、引き続き、普及啓発活動を進めてまいります。
堀池 委員	【歴史まちづくりカードに係る意見】 継続的に実施していただきたい。	
林 委員	【歴史まちづくりカードに係る意見】 デザインを別邸文化に由来する歴史的建造物の魅力を伝えるものにすることに賛成です。4年度から9年度の写真も美しいですね。	
小池 委員	【歴史まちづくりカードに係る意見】 カードを配布することによって、現地を訪れるきっかけとなっているのであれば、引き続き追加発行していただきたい。 なお、配布場所については市民が多く訪れる施設（市役所・図書館等）や観光客が多く訪れる施設（観光案内所等）、効果的な場所を検討していただきたい。	本市の歴史的風致の魅力を広く周知できるよう追加発行を進めるとともに、配布場所についても検討してまいります。
菅原 委員	【その他の意見】 新デザイン案として6施設が示されていますが、「別邸文化に由来する歴史的建造物の魅力を発信する」という趣旨からすると、「旧内野醤油店」が他の施設と比べてわかりにくい気がするので、紹介文などで工夫していただけるといいのかなと思います。	
石塚 委員	【歴史まちづくりカードに係る意見】 歴史的建造物の魅力を発信し、認知度を高めるためにも、引き続き追加発行に向け着実に進めること。	本市の歴史的風致の魅力を広く周知できるよう、引き続き、普及啓発活動を進めてまいります。

委員名	意見	担当課 回答
鈴木 委員	<p>【歴史まちづくりカードに係る意見】</p> <p>毎年度一定数の配布実績があることから、引き続きデザイン等に工夫を凝らしながら配布することは、歴史的風致の周知に有効な手段である。</p>	
杉山 委員	<p>【歴史まちづくりカードに係る意見】</p> <p>歴史まちづくりカードの内容変更は、本市に来訪される方々へのリピーター対策としても有効と考えます。</p>	